第一学年だより

町田市立薬師中学校
第１学年
令和７年１１月７日
第２６号

♪音楽祭作文　２組編♬

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。先週や先々週多かった体調不良者は、今週に入りだいぶ減少傾向にあります。テストも近いので、引き続きの体調管理をよろしくお願いいたします。さて今回は２組の作文紹介です。

勝つためには？　　２組　生徒

音楽祭があった。勝ちたかった。でも勝てなかった。何でなのか考えた、でもわからなかった。少し目を閉じるだけで思い出す。最初僕は適当に練習をしていた。正直面倒くさいし、この歌ってる時間に体育など自分の好きなことをしたいと思っていた。でも練習を重ねるうちにだんだん熱が入ってきていた。最初は嫌だと思っていた音楽祭や練習が楽しみになっていた。そしてそれと同じくらい音楽祭に勝ちたいという気持ちが大きくなっていた。

勝つためには何をすればいいか。声の大きさが重要だった。１年２組は音程や姿勢などが良くても声が足りなかった。テノールも声は一部の人しか出てないし、ソプラノとアルトも声が小さく学年合唱の時も一番声が小さいと言われるぐらい小さかった。だから僕は自分の声を大きくした。ただひたすらに大きくした。でもこの考えがダメだった。僕は合唱を自分たち一人一人が個人で頑張るものだと思っていた。でも合唱は個人の力ではなく仲間と協力して頑張るものだとは思わなかった。これに気付かないまま本番を迎え、負けたのが悔しかった。なぜ負けた？僕は声を出したはずだ。みんなだって声は出ていたのになぜ負けた？そこで僕は気付いた。声を出していない人がいたじゃないか。彼らが声を出していないせいで負けた。そう思った。でも違った。先生が言っていた。合唱は全員で戦う。それで気付いた。僕はずっと自分の声を大きく出していた。声が小さい人たちに「声を大きくして」と言ったが、直接大きくする方法を教えたり助けたりしていなかった。

勝つためには個人ではなく、みんなが助け合って強くならなきゃいけないということを学んだ。次は勝つ。

→裏へ続く

「音楽祭で学んだこと」

２組　生徒

僕は、音楽祭の練習や音楽祭本番で学んだことが２つあります。

１つ目は、音楽祭に対してのやる気です。
最初はみんなふざけていて、練習する時間を削ってしまったり、実行委員の人の話をきかなかったり、自分を含め全然だめでした。けど、毎日毎日練習をしているうちに、どんどんみんなのやる気が出てきて、声も良くなり、実行委員の人の話をよく聞くようになりました。パートごとの悪い点や、良い点をみんなで出し合ったり、１番と２番で分けて歌ってみたり、みんなでCDの音をよく聴いて、「Let's search for Tomorrow のここの部分をこうしたい」、「この星に生まれてのここの部分をなるべく伸ばしたい」などいろいろな意見がでるようになりました。僕はみんながここまで真剣にできたのは、みんなの「やる気」のおかげだと思います。

２つ目は、協力です。
最初みんな協力をせず、自分勝手な行動をする人がとても多かったです。ですが、道徳の授業をしてから、「協力はどういう力を持つのか」など、みんな色々な考えを持つようになりました。それからみんなとても協力的になりました。例えば「ここの部分をどう伸ばすかを考えよう！」や「声が、がなり気味の人がいるから優しく歌いながら頑張ろう！」など色々な意見が飛び交いました。

音楽祭が終わって自分たちは、最優秀賞を取れなかったけれど、みんなでやりきれていい思い出になったし、僕はとても良かったです。

～来週の予定～

月・日・曜日	予　　　　　定
11月 10日(月)	朝礼
11日(火)	
12日(水)	期末考査一日目　①学活②理科③英語④保体　給食後下校
13日(木)	期末考査二日目　①学活②国語③数学④技術　給食後下校
14日(金)	期末考査三日目　①社会②音楽③美術④総合